

平成29年9月21日(木)～9月30日(土)

秋の交通安全県民運動

9月30日は
交通事故死
ゼロを
目指す日
です!

統一行動日 平成29年9月21日(木)

各機関・団体が、交差点等の街頭で一斉に交通安全啓発活動や交通安全指導を行う日



夜間に高齢歩行者が犠牲となる 交通死亡事故が多発しています!

平成29年上半期に発生した
高齢歩行者の夜間交通死亡事故 **6件**
(過去5年平均 3.2件)

夕暮れ時や夜間に外出する歩行者の方は、
明るい服装で反射材を身に着けましょう。



運動の重点と取組み

1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

運転者

高齢歩行者等(高齢歩行者・電動車いす利用者、高齢自転車利用者)、および高齢運転者標識を表示した車を見かけた時は、減速、徐行、一時停止するなど、高齢者に配慮した思いやりのある運転に心がけましょう。

高齢者

高齢運転者は、加齢に伴う身体の機能および運転技能の変化を認識し、その能力に応じた運転に心がけるほか、70歳以上の高齢運転者は、高齢運転者標識の表示に努めましょう。

2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

運転者

夕暮れ時には自動車の前照灯を早めに点灯するほか、「夜間のハイビーム実践運動」やスピードダウンの励行により、交通事故防止に努めましょう。

歩行者・
自転車利用者

夕暮れ時や夜間に外出するときは、運転者から確認しやすいよう明るい服装や反射材用品を着用するとともに、基本的なルールを守り正しい交通行動を実践しましょう。

3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

運転者・同乗者

車に乗る時は、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを正しく着用しましょう。

家庭・地域・職場

シートベルトの正しい装着方法やチャイルドシート本体の確実な取付け方法等について話し合い、正しい使用を習慣づけましょう。



4 飲酒運転の根絶

運転者

飲酒運転者に対する刑事処分や行政処分が大幅強化された意味を十分認識し、酒気を帯びた状態で車両等の運転をしないようにしましょう。

家庭・地域・職場

飲酒運転の悪質性・危険性について、交通事故の悲惨さを訴えて理解を促すなど意識改革を推進し、飲酒運転を許さない環境づくりに努めましょう。



5 交通安全3S(Save Silver, Save Child, Slow Down) + 2アクションの励行

【Save Silver】(高齢者の事故抑止)

深夜に危険な行動と思われる高齢歩行者を見かけたときは「交通安全おたすけコール」(0776-23-4949)、110番へ、積極的に通報しましょう。

【Save Child】(子どもの事故抑止)

家庭、地域、職場において、子どもに対する交通安全指導や誘導を行うなど、子ども自身の安全行動を促進しましょう。

【Slow Down】(ゆとりある速度での運転)

幹線道路等において見せる街頭啓発活動を推進し、ゆとりある速度での運転を実践する「スロードライブ」意識の定着を図りましょう。

【交通事故が起きにくい環境づくり】

「従業員の安全教育」、「家族への呼びかけ」、「地域での交通啓発活動」などの交通安全活動を職場ぐるみで推進することにより、交通事故のない「安全で安心な福井」の実現を目指しましょう。

【クルマに頼り過ぎない社会づくり】

通勤・通学等での過度なクルマの利用を見直し、公共交通機関への転換を図るため、カー・セーブ運動を促進しましょう。

6 「国体・障スポ」に向けた交通マナーアップの推進

「国体・障スポ」に向け、交通マナーアップを図りましょう。